

日本共産党は 10, 11 日「第 4 回中央委員会総会」を開催し、参議院選挙に向けての政策を発表しました。

参議院
政策 1

「戦後・被爆 80 年」の今年 核兵器も戦争もない平和な世界と日本を

核と人類は共存できない 「核兵器禁止条約」に参加を

日本被団協が、「核兵器の使用をタブーとすることに大きく貢献した」としてノーベル平和賞を受賞した事は、核兵器廃絶への大きな激励になりました。「核兵器の非人道性」と「いざとなったら核兵器を使う」核抑止は根本的に矛盾します。日本政府は、被爆 80 年の今年こそ、核兵器から人類を守る「核兵器禁止条約」に、すみやかに参加すべきです。



写真) 訴える(右から)伊藤岳参院議員、塩川鉄也衆院議員、岩淵友参院議員の各氏、1月1日さいたま市

平和も暮らしもこわす大軍拡ストップ！ 「平和提言」を力に、外交で、戦争の心配のない東アジアを

石破自公政権が進める、8・7兆円もの米国いなりの大軍拡は、逆に、世界とアジアの安全保障環境を悪化させています。平和も暮らしもこわし、国民を戦争の危険にさらす大軍拡、必ず、ストップさせましょう。

軍事ブロック絶対で、双方が危険な悪循環のエスカレートでは決して平和は生まれません。

アセアン(東南アジア諸国連合)など、「対話と包摂で平和をつくる」流れと協力し、「東アジアを戦争の心配のない地域へ」にしていく平和の連帯を広げましょう。

平和を望むすべての団体、個人みなさんと、力をあわせ、「核兵器も戦争もない世界と日本」をつくるために全力をつくします。

参議院
政策 2

「企業団体献金の禁止」 カネで動く政治を終わらせよう



NHK テレビ「日曜討論」で発言する
塩川鉄也国対委員長(左端)

石破首相も自民党も、裏金問題での真相解明に背を向け、政倫審での弁明をもって、幕引きをはかろうとしています。

「企業献金禁止は憲法に抵触する」などの暴論まで主張し、企業・団体献金禁止を何がなんでも阻止しようとしています

が、とんでもありません。

企業・団体献金は、財界の利益優先に政治をゆがめ、国民の暮らしを押しつぶすテコになっているとともに、国民の参政権を侵害するものです。

その禁止は政治改革の最優先の課題です。

裏金事件の幕引き許さず、国会の証人喚問で真相究明を 企業・団体献金の全面禁止、政党助成金を廃止しよう

参議院
政策3

暮らしの困難を打開し、安心とゆとりを



声援にこたえる（左から）伊藤岳参院議員、はたやま和也比例
予定候補、井上哲参院議員、小池晃書記局長、白川よう子比例
予定候補、山下よしき参院議員の各氏＝4日さいたま市浦和区

自民党政治のもとで、長期にわたる経済の停滞と
衰退―「失われた30年」が続き、賃金があがらず、
年金は減り、消費税増税と社会保障の負担増が繰り
返され、暮らしの困難が国民を苦しめています。そ
の上に物価高騰が「激痛」として、襲いかかってい
ます。暮らしの困難を打開するために―日本共産党
は、働き方、税制、社会保障、教育費、農業など、
暮らしにかかわる政治全体の改革を実現します。

①大幅賃上げと労働時間短縮で
本当に豊かな暮らしを

政治の責任で、全国一律「時給1500円」労働
運動の原点にたち1日7時間、週35時間労働制を

②生計費非課税、消費税減税、大企業・富裕層に応分の負担を

生活に最低限必要なお金に税金かけない。負担能力に応じた公正な税制改革。消費税廃止めざし5%へ。

③公的支出増やし、すべての世代支える社会保障を

高齢者に負担増を求める政治は、現役世代にも将来不安を。年金引き上げ、ケア労働者処遇改善を。

④学費値上げストップ！教育費ゼロの日本を

「学費値上げを中止するための緊急予備措置」の実行。学校給食費を
はじめ、義務教育の完全無償化、高等教育の無償化実現を



⑤食料自給率向上、安定供給を

農業を基幹産業に、食料自給率向上、農家の所得を増やし担い手応援

参議院
政策4

気候危機打開へ―温室効果ガス削減を

2035年度までに温室効果ガスを75～80%削減（2013年度比）、エネルギー消費量を6割減らし、35
年度までに再エネ比率8割、30年度までに石炭火力ゼロ、原発ゼロを求めてたたかいます。

参議院
政策5

ジェンダー平等、個人の尊厳、多様性を尊重

戦前の日本と明治憲法下の家父長制を美化する自民党政治がジェンダー平等社会への重大な障害となっ
ています。日本共産党は、様々な分野での運動と連帯し、ジェンダー平等、個人の尊厳、多様性を尊重す
る社会をつくるためにともに歩みます。

「政治を前に」「ホンモノの改革の党」の前進で

政治とカネ、暮らし、平和、環境、ジェンダー平等など、切実な国民の要
求を実現するには、財界・大企業中心、日米同盟絶対という「二つのゆがみ」
をただす「ホンモノの改革の党」＝日本共産党の前進が必要です。

日本共産党は、経済論戦で「暮らしのための積極財政の提案を責任ある財
源論とセットで掲げている唯一の党」です。そして、「共産主義と自由」資
本主義をのりこえ、人間の自由が豊かに花開く未来社会をめざす党です。

「自民党政治を終わらせ、政治を前に」この党が伸びてこそ実現できます。

第4回中央委員会総会で報告する
田村智子委員長＝10日党本部

